

優秀賞

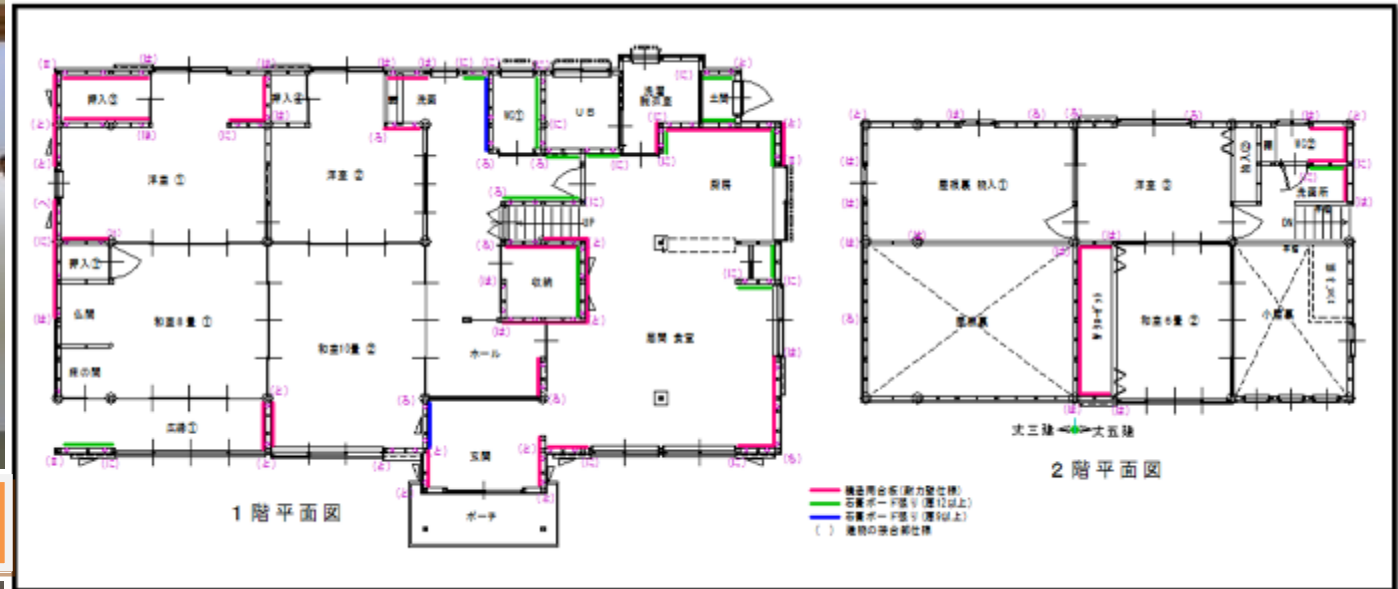
【工法の種類】 伝統工法(古民家)の在来補強工法(構造用合板仕様)に「ガルコン」制震工法を併用

【応募者名】 本田建築設計事務所

大府市横根町K.O 邸
 建築年：昭和30年
 延べ面積：218.62㎡
 耐震診断値：(改修前 0.17 改修後1.10)
 改修にかかった工事期間：(3.5カ月)
 改修にかかった費用：(約1,300万)



古民家再生



耐震性

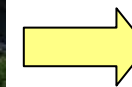
伝統工法耐震壁に「ガルコン」制震工法を壁面と火打材に追加。基礎Ⅲから基礎Ⅱにベタ基礎施工。土台と床梁にトラスで補強。

古民家再生は施主様の希望

小屋組、吹抜、柱、梁は高圧洗浄、漆喰塗り。建具は再利用

居住性重視の耐震リフォーム

換気設備、火災警報器、シックハウス対策、バリアフリー
壁床 小屋組 断熱、天井換気扇、床下防湿、床暖房、白蟻対策



【講評】

築60年の伝統工法の大きな住宅で、評点が0.17であったものを評点1.1まで改修している。耐震改修にあたっては、玉石基礎の住宅に基礎と土台を新設、安価である合板による補強、N値計算による接合部補強など工事費を押さえつつバランスのとれた補強となっている。さらに、断熱改修・屋根改修・段差解消など全面的なリフォームも併せて行ったことによって、居住者の満足度も高い古民家再生のあるべき姿を示していると考えられるので優秀賞とすることとした。